



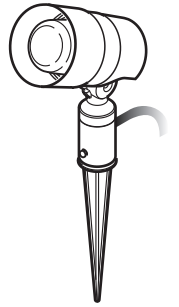
ガーデンライト GQ-23型

取付説明書

保管用

お客様へ

ご購入いただき、まことにありがとうございます。
取付説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「ご購入日・販売店名」などの記入を確かめ、取付説明書とともに大切に保管してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



必ず守る

- 器具の取り付けは説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。
- 屋外でご使用の場合は、防水コンセント〈JIS防雨型〉を使う
守らないと、火災・感電のおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災のおそれがあります。
 - 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
 - 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災のおそれがあります。
 - 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



必ず守る







禁止

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜く
電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- 器具と被照射物との距離は0.3m以上離す
被照射物の変色、火災のおそれがあります。
- 次のような場所には取り付けない
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
 - ・くぼ地等の水のたまる場所
 - ・埋め込む
 - ・傾斜した場所
 - ・土壌のやわらかな場所
 - ・コンクリートで固める場所
 - ・差し込みの浅い土の場所
 - ・草、木などが成長して器具がおおわれたり、落ち葉がたまるような場所
 - ・浴室などの湿気の多い場所
- この器具は防雨型・据置きスパイク取付専用です。




安全上のご注意

つづき

警告

 <p>禁止</p>	<p>■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない) 傷んだまま使用すると、感電、ショート、火災のおそれがあります。</p> <p>●電源コードや電源プラグの修理は、工事店、電器店にご相談ください</p> <p>■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災のおそれがあります。</p>	 <p>分解禁止</p>	<p>■器具を改造したり部品交換をしない 火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。</p>
		 <p>ぬれ手禁止</p>	<p>■ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電のおそれがあります。</p>
		 <p>電源プラグを抜く</p>	<p>■異常を感じた場合は、速やかに電源プラグを抜く 異常が収まったことを確認し、工事店、電器店にご相談ください。</p>

注意

 <p>必ず守る</p>	<p>■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常なくても内部の劣化は進行しています。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。</p> <p>●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。</p> <p>■ランプ交換、お手入れの際は電源を切る通電状態で行うと感電の原因となります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>■温度の高くなるものの近くに取り付けられない ガス機器やその排気筒の近くに取り付けると火災の原因になることがあります。</p>
		 <p>接触禁止</p>	<p>■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にはさわらない やけどの原因となる場合があります。</p>

使用上のご注意

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

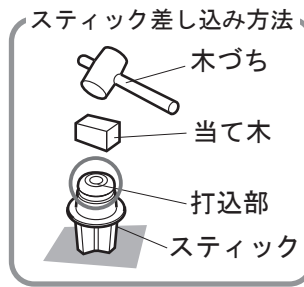
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源プラグを抜いた状態で行ってください。

●右図のように器具を分離してください。

1 地面（土）にスティックを差し込む

- ・土が固くて差し込みにくい場合は、○印の部分に当て木を当てて木づち等でたたいて差し込んでください。スティックが十分に固定されている事を確認してください。



2 スティックに器具を取り付ける

- ・回転角度調整用固定ネジを照射方向に合わせ、締め付ける。

3 ソケットにランプを取り付ける

4 本体にカバーを取り付ける

パッキン（赤色）が見えなくなり、カバーと本体のすき間がなくなるまで右に回す



警告

カバーは確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、浸水による火災・感電の原因となります。

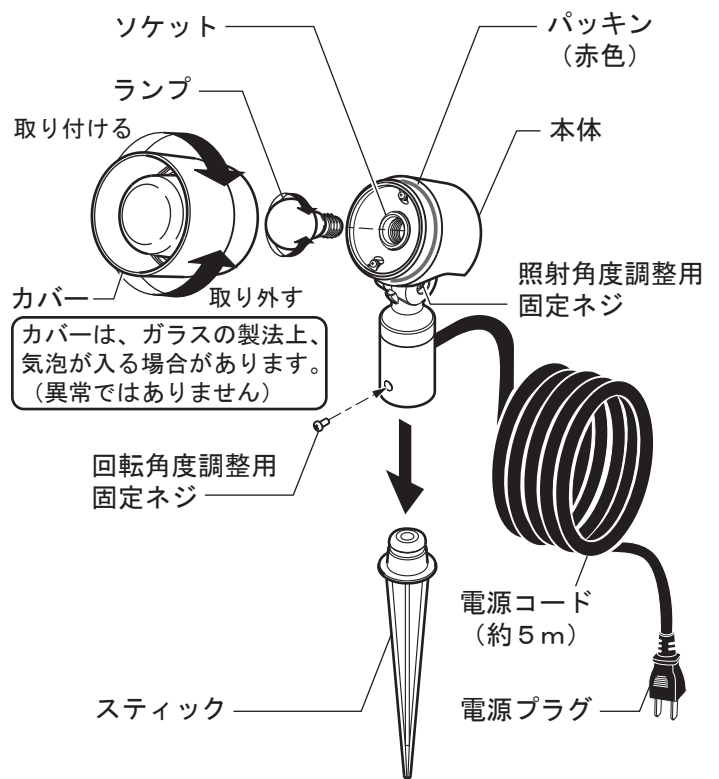
5 照射方向を調整する

- ①照射角度調整用固定ネジを緩める。
- ②照射角度を調整する。
- ③照射角度調整用固定ネジを締め付ける。



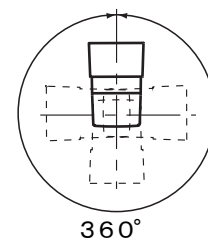
警告

照射角度を調整したあとは必ず固定ネジを増し締めしてください
増し締め後に本体が動かないことを確認してください。
締め付けが不完全な場合、浸水による感電の原因となります。

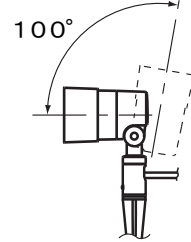


調整可能範囲

10°ピッチで可動



360°



100°

ランプを交換する

電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行なってください

- ランプは必ず器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。

1 カバーを取り外す

- ・カバーを左に回す

2 ランプを交換する

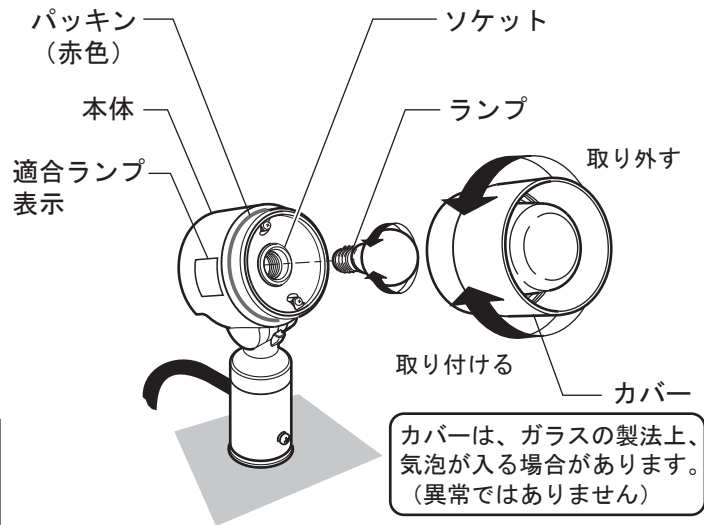
3 カバーを取り付ける

パッキン（赤色）が見えなくなり、カバーと本体のすき間がなくなるまで右に回す



警告

カバーは確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、浸水による火災・感電の原因となります。



お手入れについて

電源プラグを抜いて、ランプやその周辺が冷めてから行なってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃をしてください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損、劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名はランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50Hz/60Hz 共用	36W	40形ミニクリプトン電球（クリア・100V用・E17）

- 使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。
使用電圧が5%上がると寿命は約半分になります。

取説コード

Z394

200902A_1009